

入学者選抜 実施要項

2026年度
(令和8年度)

▶ キャリア教養学科

▶ 生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース



桜の聖母短期大学

目次

桜の聖母短期大学 教育方針	02
入学者受け入れの方針(アドミSSION・ポリシー)	04
2026年度(令和8年度)入学選抜日程	06
入学定員及び選抜区分ごとの募集人員	07
学校推薦型選抜(指定校)・特別推薦型選抜	08
学校推薦型選抜 公募	10
総合型選抜	12
一般選抜	15
大学入学共通テスト利用選抜	17
帰国子女選抜	19
社会人選抜	20
外国人学生選抜	22
学生納付金等一覧(2026年度予定)	23
学費支援制度	24
入学選抜における個人情報の開示について	28
入学後の個人情報保護に関する本学の取り組みについて	30
web出願システムのご利用方法	32

桜の聖母短期大学 教育方針

建学の精神

愛と奉仕に生きる良き社会人の育成

桜の聖母短期大学は、コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会に源をもち、学校法人コングレガシオン・ド・ノートルダムを設置する学校です。

本学は、カトリックの精神に根ざした人間観・世界観に基づく知的・倫理的見識を養い、豊かな心と深い教養をもって、愛と奉仕に生きる良き社会人を育成することを目的としています。

桜の聖母短期大学の三つの方針

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学は、2年以上在学して学則に示した卒業に必要な所定の単位を修得し、以下の【学習成果】を獲得したと認められる者について、卒業を認定するとともに学位を授与します。

【学習成果】

- ①建学の精神を理解し、愛と奉仕に生きる良き社会人として社会に貢献するための教養を修得している。
- ②豊かな心と深い教養に根ざす思考力・判断力・表現力を身につけている。
- ③愛と奉仕に生きることを実践的・体験的に学び、多様な人々と協働して主体的に取り組む態度をもっている。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる【学習成果】の獲得のために、教養科目、専門科目及びその他の必要とする科目を体系的に編成しています。講義、演習、実験、実習、実技を適切に組み合わせた授業を開講します。

教育課程編成を示すために、科目間の関連や科目内容の系統性を、カリキュラム・マップやカリキュラム・ツリーで分かりやすく明示します。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学は、本学での学修に対する目的や意欲を持ち、高等学校までの学習及び経験を通じての基礎的な知識・技能・態度を身につけ、さまざまな課題について主体的に考え実践し、その知識等や考え実践した事を表現し、多様な人々と協働しつつ学修する態度の基礎を身につけている人を受け入れます。

このような入学者を適正に選抜するため、以下の点に留意し、多様な選抜を実施します。

- イ 高等学校卒業程度教育課程を経て、基礎的な知識を修得していること(知識・技能)
- ロ 高等学校までの履修内容のうち日本語能力の基礎的な内容を身につけていること(知識・技能)
- ハ さまざまな課題について、知識や情報をもとに、筋道を立てて考えたことを表現できること(思考力・判断力・表現力)
- ニ 学びたい学科の知識や経験を多様な人々と協働して社会で活かしたいという目的意識と意欲があること
(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- ホ 入学前教育として求められる基礎的な知識を身につけるための課題に最後まで取り組む意志があること
(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

キャリア教養学科の 目指すべき人材像及び三つの方針

●目指すべき人材像

愛と奉仕に生きる良き社会人として、以下の能力と資質を身につけ、コミュニティに貢献できる人材を養成する。

- 1 グローバル化する情報社会で必要とされる政治、経済、法制、文化などに関する高度な教養
- 2 職業スキルと語学力
- 3 主体的に学び続け、「なりたい自分」の実現に向けて行動する力

1. 卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

キャリア教養学科は、教養科目と専門科目を合計して62単位以上を修得し、以下の【学習成果】を獲得したと認められる者について、卒業を認定するとともに短期大学士(教養)の学位を授与する。

【学習成果】

<知識・理解>

- 1 建学の精神を理解している。
- 2 コミュニティの課題を発見して、それを解決していけるような、高度で幅広い教養を修得している。

<思考力・判断力・表現力>

- 3 自ら設定した課題について、多様な視点から建設的に考察することができる。
- 4 学んだ知識を有機的に結びつけて、コミュニティに貢献することができる。
- 5 他者と協働するためのスキルの修得を通じて、社会人として自らを発信することができる。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

(主体性・多様性・協働性)>

- 6 社会における自分の役割を自覚し、常に学び続けながら自らの力を高めることができる。
- 7 多様な人々とつながるコミュニケーション力と真摯な態度を修得している。

2. 教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

<知識・理解>

- 1 建学の精神を理解する科目を編成する。
- 2 コミュニティの課題を深く考えるための政治、経済、法制、文化などに関するアカデミックな知識を培う科目を体系的に編成する。
- 3 自己理解を深めるために、職業スキルやメディア・リテラシーに関する力を育むための科目を編成する。

<思考力・判断力・表現力>

- 4 特別研究などの科目を通じて、コミュニティで生じている複雑な問題に対処するための科目を編成する。
- 5 ものごとを俯瞰しながら細やかな配慮ができる力を養える科目を編成する。
- 6 主体的に知をつなぎ、統合する力を養う科目を編成する。
- 7 長期的なライフキャリアを見据える力を涵養する科目を編成する。
- 8 他者の声に耳を傾け、自分の考えを多様な表現によって伝えることができるようになる科目を編成する。

＜主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度＞

(主体性・多様性・協働性)＞

- 相手の立場に立ち、違いを受け入れ、協働できる科目を編成する。
- 強くてもしなやかな意思と、誰かのために一歩を踏み出す力を養う科目を編成する。

3. 入学者受け入れの方針 (アドミSSION・ポリシー)

＜知識・理解＞

- 建学の精神を理解しようとする意欲のある人。
- 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。

＜思考力・判断力・表現力＞

＜主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度＞

(主体性・多様性・協働性)＞

- 自ら考え行動し、何事にも積極的に参加しようという意欲を持つ人。
- 多様な人とコミュニケーションをとって、自らのキャリアを切り開く意思がある人。
- コミュニティを理解するための教養と自立のための実学を身につけたいという意欲を持つ人。

生活科学科 福祉こども専攻の 目指すべき人材像及び三つの方針

●目指すべき人材像

愛と奉仕に生きる良き社会人として、現代の社会生活における現状と課題を深く理解し、専門的知識と技術を身につけ、主体的に学び続けながら、地域に貢献できる人材を養成する。

- こどもの保育・教育及び社会的養護に必要な専門的知識と技術を身につけている人。
- こども一人ひとりの育ちを大切に人。
- 自ら気づき、行動する人。
- 多様な人々と協働しながら地域に貢献できる人。

1. 卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

生活科学科福祉こども専攻は、教養科目と専門科目を合計して62単位以上を修得し、以下の【学習成果】を獲得したと認められる者について、卒業を認定するとともに短期大学士(こども保育)の学位を授与する。

【学習成果】

＜知識・技能＞

- 建学の精神を理解している。
- 保育者として求められる専門的知識・技術を修得している。
- 保育者になるために、社会人として必要な教養を修得している。

＜思考力・判断力・表現力＞

- こどもや家庭及び地域について理解し、保育実践から学ぶ姿勢を身につけている。

＜主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度＞

(主体性・多様性・協働性)＞

- 保育に必要なコミュニケーション力を身につけている。
- 保育者として多様な人々と協働する必要性を理解できる。
- 「子どもの最善の利益」を考え続けることができる。

2. 教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

＜知識・技能＞・＜思考力・判断力・表現力＞

- 建学の精神を理解する科目を編成する。
- 保育の本質、保育の内容・方法、保育の表現技術に関する知識と技術を修得する科目を編成する。
- こどもの発達の特徴と発達過程についての知識を修得する科目を編成する。
- こどもの生活習慣についての知識と技術を修得する科目を編成する。
- 保育の現場(幼稚園、保育所、施設など)や家庭を理解する科目を編成する。
- 教職・教育課程の意義、各教科の指導法、教育の方法の知識と技術を修得する科目を編成する。

＜主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度＞

(主体性・多様性・協働性)＞

- 保育者に必要な感性、協調性、主体性を培う科目を編成する。
- 多様な人々と関わりながら協働し、課題を解決できるようになる科目を編成する。
- 家庭や地域と連携をし、「子どもの最善の利益」を考え続けることができるようになる科目を編成する。

3. 入学者受け入れの方針 (アドミSSION・ポリシー)

＜知識・技能＞・＜思考力・判断力・表現力＞

- 建学の精神を理解しようとする意欲のある人。
- 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識及び課題に取り組む技術を有している人。
- 問題、課題に対し、自らが持つ知識、教養を用いて思考し、主体的に判断をして、問題、課題に取り組める人。

＜主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度＞

(主体性・多様性・協働性)＞

- 保育について学ぶ強い意志を持つ人。
- 思いやりの心を持ち、チームで協働できる人。
- こどもの育ちを大切に考え、問題意識を持って行動できる人。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学は次の点を評価して入学者を受け入れます。

本学は、本学での学修に対する目的や意欲を持ち、高等学校までの学習及び経験を通じての基礎的な知識・技能・態度を身につけ、さまざまな課題について主体的に考え実践し、その知識等や考え実践した事を表現し、多様な人々と協働しつつ学修する態度の基礎を身につけている人を受け入れます。

このような入学者を適正に選抜するため、イ〜ホ(P05)の点を留意し、多様な選抜を実施します。

アドミッション・ポリシー	
キャリア 教養学科	1. 建学の精神を理解しようとする意欲があり、入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。(知識・理解)
	2. 自ら考え行動し、何事にも積極的に参加しようという意欲を持つ人。 (思考力・判断力・表現力／主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
	3. 多様な人とコミュニケーションをとって、自らのキャリアを切り開く意思がある人。 (思考力・判断力・表現力／主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
	4. コミュニティを理解するための教養と自立のための実学を身につけたいという意欲を持つ人。 (思考力・判断力・表現力／主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース	1. 建学の精神を理解しようとする意欲があり、入学後の学修に必要な基礎学力としての知識及び課題に取り組む技術を有している人。(知識・技能／思考力・判断力・表現力)
	2. 問題、課題に対し、自らが持つ知識、教養を用いて思考し、主体的に判断をして、問題、課題に取り組める人。(知識・技能／思考力・判断力・表現力)
	3. 保育について学ぶ強い意志を持つ人。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
	4. 思いやりの心を持ち、チームで協働できる人。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
	5. こどもの育ちを大切に考え、問題意識を持って行動できる人。 (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- イ 高等学校卒業程度教育課程を経て、基礎的な知識を修得していること（知識・技能）
- ロ 高等学校までの履修内容のうち日本語能力の基礎的な内容を身につけていること（知識・技能）
- ハ さまざまな課題について、知識や情報をもとに、筋道を立てて考えたことを表現できること（思考力・判断力・表現力）
- ニ 学びたい学科・専攻の知識や経験を多様な人々と協働して社会で活かしたいという目的意識と意欲があること
（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）
- ホ 入学前教育として求められる基礎的な知識を身につけるための課題に最後まで取り組む意志があること
（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

入試選抜別の重要評価点

本学が実施する各入試は、入学受け入れ方針に定める各評価点について、次のように（◎：特に重視、○：重視）とする。

学校推薦型選抜 （指定校／ 公募推薦） 特別推薦型選抜	総合型選抜	一般選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	帰国子女選抜	社会人選抜	外国人学生選抜
◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
○	◎	○	○	○	○	○
○	◎	○	○	○	○	○
○	◎	○	○	○	○	○
◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
○	◎	○	○	◎	◎	◎
◎	◎	○	○	◎	◎	◎
◎	◎	○	○	◎	◎	◎
◎	◎	○	○	◎	◎	◎

2026年度(令和8年度)入学選抜日程

選抜区分	■学校推薦型選抜 (指定校) ■学校推薦型選抜公募Ⅰ ■帰国子女選抜 ■社会人選抜Ⅰ	■学校推薦型選抜公募Ⅱ	■一般選抜 ■共通テスト利用選抜Ⅰ ■社会人選抜Ⅱ ■外国人学生選抜Ⅰ	■共通テスト利用選抜Ⅱ ■社会人選抜Ⅲ ■外国人学生選抜Ⅱ	■特別推薦型選抜 ■共通テスト利用選抜Ⅲ
入学検定料振込 Web出願入力期間	2025年 10月20日(月)～ 11月4日(火)	12月9日(火)～ 2026年 1月15日(木)	1月16日(金)～ 1月27日(火)	2月6日(金)～ 2月17日(火)	※Web出願はありませんので 直接入試・広報センター へ問い合わせてください
書類郵送・ 出願期間	11月1日(土)～ 11月7日(金) 郵送必着	12月9日(火)～ 1月19日(月) 郵送必着	1月16日(金)～ 1月30日(金) 郵送必着	2月6日(金)～ 2月20日(金) 郵送必着	3月2日(月)～ 3月19日(木) 郵送必着
窓口受付 最終締切日	11月7日(金) 16:00	1月19日(月) 16:00	1月30日(金) 16:00	2月20日(金) 16:00	3月19日(木) 16:00
試験日	11月14日(金)	1月24日(土)	2月6日(金)	3月3日(火)	3月23日(月)
Web可否発表	12月1日(月)	1月27日(火)	2月17日(火)	3月3日(火)	
結果通知発送日	12月1日(月)	1月30日(金)	2月20日(金)	3月6日(金)	3月23日(月)
入学登録締切日 (資格確認)	12月15日(月)	2月26日(木)	2月26日(木)	3月12日(木)	3月25日(水)
入学登録締切日 (書類)	12月16日(火)	2月27日(金) 消印有効	2月27日(金) 消印有効	3月13日(金) 消印有効	3月26日(木) 消印有効

総合型選抜(①～⑥)

区分	入学検定料振込・ Web出願入力期間	書類郵送・ 出願期間	プレゼン日	Web可否発表・ 結果通知発送日	入学登録締切日 (資格確認)	入学登録締切日 (書類)
①	2025年 9月1日(月)～ 9月18日(木)	9月1日(月)～ 9月22日(月)	9月27日(土)	11月1日(土)	12月15日(月)	12月16日(火)
②	10月1日(水)～ 10月10日(金)	10月1日(水)～ 10月14日(火)	10月18日(土)	11月1日(土)	12月15日(月)	12月16日(火)
③	11月17日(月)～ 11月28日(金)	11月17日(月)～ 12月2日(火)	12月6日(土)	12月16日(火)・ 12月19日(金)	2月26日(木)	2月27日(金)
④	12月9日(火)～ 2026年 1月15日(木)	12月9日(火)～ 1月19日(月)	1月24日(土)	1月27日(火)・ 1月30日(金)	2月26日(木)	2月27日(金)
⑤	1月19日(月)～ 2月5日(木)	1月19日(月)～ 2月9日(月)	2月14日(土)	2月17日(火)・ 2月20日(金)	3月12日(木)	3月13日(金)
⑥	2月16日(月)～ 3月3日(火)	2月16日(月)～ 3月6日(金)	3月12日(木)	3月23日(月)	3月25日(水)	3月26日(木)

- 総合型選抜受験生は、出願前に本学実施の「総合型選抜説明会」に参加し、希望する学科の教員からサインをもらうことになります。
- 奨学金選考試験は2025年9月20日(土)実施

■ 選抜会場 桜の聖母短期大学 福島市花園町3-6 TEL024-534-7137(代)
 TEL024-573-0019(入試・広報センター直通)

入学定員及び選抜区分ごとの募集人員

学 科			キャリア教養学科			生 活 科 学 科				
専 攻						福祉こども専攻				
コ ー ス						こども保育コース				
			入学定員		募集人員		入学定員		募集人員	
選 抜 区 分	学 校 推 薦 型 選 抜	指 定 校	60名	42名	42名	40名	32名	32名		
		公 募			若干名			若干名		
	総 合 型 選 抜			8 名			4 名			
	一 般 選 抜 大 学 入 学 共 通 テ ス ト 利 用 選 抜			10名			4 名			
	特 別 推 薦 型 選 抜			若干名			若干名			
	社 会 人 選 抜			若干名			若干名			
	帰 国 子 女 選 抜			若干名			若干名			
	外 国 人 学 生 選 抜			若干名			若干名			

学校推薦型選抜(指定校)・特別推薦型選抜

本学の志望する学科に対する適正・能力があると認められ、本学が指定する出身高等学校長の推薦を受けた方が受験できる選抜方法です。なお対象となる高等学校については、文書で直接お知らせします。専願の入試となります。

出願資格

次のすべてに該当する方です。

- (1) 本学の「建学の精神」及び教育内容を良く理解し、本学への入学を第一志望とする方
- (2) 本学の指定した高等学校又は中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの方
- (3) 出身高等学校長の推薦を受け、本学指定の学習成績基準を満たす方

なお指定人数及び学習成績基準は、各指定高等学校長に文書で通知します

※学校推薦型選抜(指定校)のみ

選抜方法

出願書類の審査(調査書・志願理由書)、面接、小論文・口頭試問(※)により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

※小論文……学校推薦型選抜(指定校)
口頭試問……特別推薦型選抜

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
調査書・志願理由書	40	40
面 接	40	40
小論文・口頭試問(※)	20	20
合 計	100	100

(1) 調査書・志願理由書：学習成績の状況及び活動の特徴、特技等を確認します。「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、調査書、志願者本人が記載する本学独自の志願理由書を合格者の判定に活用します。

(2) 面接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

(3) 小論文：50分 800字～1000字 各学科のキャリアプランにつながるテーマで、思考力・文章表現力を基準に「国語力」を判断します。小論文の課題は以下に記載します。

小論文の課題

学校推薦型選抜(指定校)

・キャリア教養学科

※4題から一つ選択

- ①あなたが人生において最も大切にしたいと思うことは何ですか。
身近な経験や具体例をあげて述べてください。
- ②あなたと地域との関わりについて具体例をあげて述べてください。
- ③グローバル化はあなたの生活とどのような繋がりがありますか。
身近な経験や具体例をあげて述べてください。
- ④これまであなたがお客様の立場になった時に、最も満足度が高かったと思う経験は何ですか。
理由も添えて具体的な経験を述べてください。

・生活科学科福祉こども専攻こども保育コース

「あなたが保育者として大切にしたいと思うこと」について、理由を含め、述べてください。

口頭試問

特別推薦型選抜

対象となる高等学校への通知の際に、提示いたします。

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願手続き

Web出願となりますので、Web出願サイトにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。入学検定料をクレジットカード/コンビニ支払/ペイジー支払のうち、いずれかの方法で納入してください。納入後に受験票が出力できますので、試験日に持参してください。入学検定料の納入期間はWeb出願入力期間となっています。

※詳しくはWeb出願ご利用方法(P32)、本学ホームページをご参照ください。

※特別推薦型選抜の出願については、お問い合わせください。

入学検定料

30,000円(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー支払により入金してください)

●振込期間 「入学選抜日程」(P06) 参照

出願書類

①高等学校等の調査書	高等学校等発行のもの
②高等学校長等の推薦書	選抜区分・志望学科を○で囲むこと(HPからダウンロードできます)
③志願理由書	所定用紙を使用のこと(HPからダウンロードできます)
④入学金減免申請書	P24に該当される方のみ(HPからダウンロードできます) ※家計基準を証明する書類添付

※一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

合格発表について

①合格通知発送日 「入学選抜日程」(P06) 参照

②合否の結果は高等学校長及び本人宛に郵便にて通知する。

(電話等の問い合わせには一切応じない)

③不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

入学手続について

①入学金及び前期授業料等学生納付金の納入

手続期間 「入学選抜日程」(P06) 参照 銀行取扱い時間内

②必要書類の締切日 「入学選抜日程」(P06) 参照

※納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

学校推薦型選抜

公募

本学の志望する学科に対する適正・能力があると認められ、出身高等学校長等の推薦を受けた方が受験できる選抜方法です。専願の入試となります。

出願資格

本学の「建学の精神」及び教育内容を良く理解し、本学への入学を第一志望とする方で、出身高校等の学校長の推薦を受けた方の中で、次のいずれかに該当する方

- (1)高等学校又は中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの方
- (2)高等専門学校を卒業した方又は第3年次を2026年3月31日までに修了見込みの方
- (3)専修学校の高等課程を卒業した方又は2026年3月31日までに卒業見込みの方

なお出願時において、高校等での学習成績の状況が3.0以上の方とします。

選抜方法

出願書類の審査(調査書・志願理由書)、面接、小論文により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
調査書・志願理由書	40	40
面 接	40	40
小論文	20	20
合 計	100	100

(1)調査書・志願理由書：学習成績の状況及び活動の特徴、特技等を確認します。「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、入学者の受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、調査書や志願者本人が記載する本学独自の志願理由書を合格者の判定に活用します。

(2)面 接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

(3)小論文：50分 800字～1000字 各学科のキャリアプランにつながるテーマで、思考力・文章表現力を基準に「国語力」を判断します。小論文の課題は以下に記載します。

小論文の課題

・キャリア教養学科

※ 4 題から一つ選択

- ①あなたが人生において最も大切にしたいと思うことは何ですか。
身近な経験や具体例をあげて述べてください。
- ②あなたと地域との関わりについて具体例をあげて述べてください。
- ③グローバル化はあなたの生活とどのような繋がりがありますか。
身近な経験や具体例をあげて述べてください。
- ④これまであなたがお客様の立場になった時に、最も満足度が高かったと思う経験は何ですか。
理由も添えて具体的な経験を述べてください。

・生活科学科福祉こども専攻こども保育コース

「あなたが保育者として大切にしたいと思うこと」について、理由を含め、述べてください。

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願手続き

Web出願となりますので、Web出願サイトにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。入学検定料をクレジットカード/コンビニ支払/ペイジー支払のうち、いずれかの方法で納入してください。納入後に受験票が出力できますので、試験日に持参してください。入学検定料の納入期間はWeb出願入力期間となっています。

※詳しくはWeb出願ご利用方法(P32)、本学ホームページをご参照ください。

入学検定料

30,000円(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー支払により入金してください)

●振込期間 「入学選抜日程」(P06) 参照

出願書類

①高等学校等の調査書	高等学校等発行のもの
②高等学校長等の推薦書	選抜区分・志望学科を○で囲むこと(HPからダウンロードできます)
③志願理由書	所定用紙を使用のこと(HPからダウンロードできます)
④入学金減免申請書	P24に該当される方のみ(HPからダウンロードできます) ※家計基準を証明する書類添付

※一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

合格発表について

①合格通知発送日 「入学選抜日程」(P06) 参照

②合否の結果は高等学校長及び本人宛に郵便にて通知する。
(電話等の問い合わせには一切応じない)

③不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

入学手続について

①入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 「入学選抜日程」(P06) 参照 銀行取扱い時間内

②必要書類の締切日 「入学選抜日程」(P06) 参照

※納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

総合型選抜

総合型選抜は、本学の教育内容、入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)をよく理解している方に対し、調査書、志願理由書及び課題レポートとプレゼンテーション、面接で総合的に可否を判断します。専願の入試となります。

選抜日程は①～⑥まであります。(P06参照)

* プレゼンテーション、面接の結果、合格にならなかった場合は、同一学科への再出願はできません。同一学科以外であれば再出願が可能です。

* 合格にならなかった場合でも、一般選抜での受験は可能です。

出願資格

本学の「建学の精神」及び教育内容を良く理解し、本学への入学を第一志望とする方で次のいずれかに該当する方

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した方及び高等学校又は中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの方で、学習成績の状況が2.7以上の方
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込みの方
- (3) 専修学校の高等課程を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込みの方で、学習成績の状況が2.7以上の方
- (4) 高等学校卒業程度認定試験に合格した方
- (5) 本学における入学資格審査*により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方で、2026年4月1日までに満18歳に達する方

* 入学資格審査を希望される方は、申請が必要となります。詳しくは入試・広報センターまでお問い合わせください。

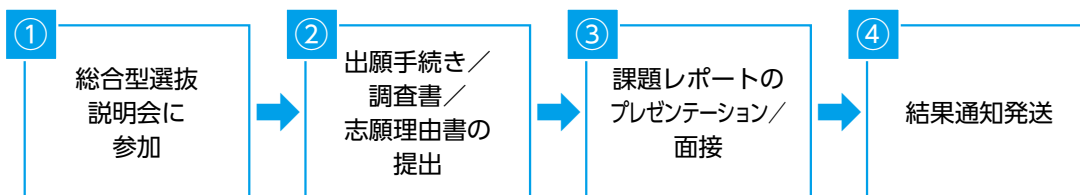
出願条件

- (1) 本学の教育内容、入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)をよく理解し、本学が求める以下の人物のいずれか一つに該当し、強い入学意欲を持つ方
 - A. 継続したボランティア活動
 - B. 継続して打ち込んだ活動(芸術や文化等の分野での活動、各種コンテスト入賞など)
 - C. スポーツ(地区大会または県大会での入賞など)
 - D. リーダーシップ(生徒会、課外活動、サークル等で指導的役割を担った)
 - E. 各種検定合格・資格取得
 - F. その他本学で学ぶにふさわしいと認められる者(高等学校における授業・生活ともに誠実な態度で取り組んできた方等)
- (2) 入学後も積極的に学業に取り組み、以下の力の修得に励み続けられる方
 - A. コミュニケーション力(協調性・受容性)
 - B. 思考力・判断力・表現力
 - C. 主体性・実行力

* 総合型選抜の受験志望者はあらかじめ本学の総合型選抜説明会に参加し、希望する学科の教員から本学の説明を受け、サインをもらった上、出願シートを記入してください。

* 感染症の影響で高等学校等における部活動等の諸活動の大会及び資格・検定試験等の中止・延期等となった場合は、この間の成果獲得に向けた努力のプロセスを記入してください。

出願の流れ



※総合型選抜の受験志望者はあらかじめ本学の総合型選抜説明会に参加し、希望する学科の教員と入試・広報センターのスタッフによる本学の説明を受け、サインをもらった上、出願シートを記入してください。

総合型選抜説明会はすべてのオープンキャンパスで行います。オープンキャンパスに参加できない方は、本学で説明会を行っていますので、受験生本人が電話予約をして、本学にお越しください。

※進学会社等主催の会場ガイダンスでは行っておりません。

選抜方法

書類審査(調査書・志願理由書)、プレゼンテーション(課題レポート含む)、面接により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
調査書・志願理由書	40	40
プレゼンテーション (課題レポート含む)	40	40
面 接	20	20
合 計	100	100

(1)調査書・志願理由書：学習成績の状況及び活動の特徴、特技等を確認します。「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、入学者の受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、調査書や志願者本人が記載する本学独自の志願理由書を合格者の判定に活用します。なお調査書がない場合はそれぞれの資格で提出された証明書にて判定します。

(2)課題レポート作成：各学科で課題は次ページに記載します。A4サイズレポート用紙1枚にまとめ、プレゼンテーション日にその成果を発表してください。※レポートの枚数は2枚以上可。

(3)プレゼンテーション／面接：30分 二人の試験担当者で行います。課題レポートのプレゼンテーションに基づく質疑応答及び志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願手続き

Web出願となりますので、Web出願サイトにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。入学検定料をクレジットカード/コンビニ支払/ペイジー支払のうち、いずれかの方法で納入してください。納入後に受験票が出力できますので、試験日に持参してください。入学検定料の納入期間はWeb出願入力期間となっています。

※詳しくはWeb出願ご利用方法(P32)、本学ホームページをご参照ください。

入学検定料

30,000円(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー支払により入金してください)

●振込期間 「入学選抜日程」(P06) 参照

課題

志望する学科の課題に取り組んでください。
プレゼンテーションの日に、その成果を見せていただきます。

・キャリア教養学科

あなたが読んだ新聞(雑誌なども可)記事のなかで、あなたが興味を持ったものについて、次の順番で説明してください。

- ①新聞・雑誌の名称と掲載日・掲載紙面を教えてください。
- ②記事を要約した上であなたの考えをまとめてください。

・生活科学科福祉こども専攻こども保育コース

「あなたが保育者として大切にしたいと思うこと」について調べたうえで、あなたの考えを述べてください。

課題提出方法

- ①A 4 サイズレポート 1 枚(ルーズリーフ不可)、手書きまたはパソコンにて作成のこと。図表などの挿入は自由。(2 枚以上可)
- ②表紙をつけること。(タイトル、氏名、出身校を記入)
- ③左上を固定針でとめて、3 部作成(2 部はコピー可)のこと。
- ④課題はプレゼン日に持参のこと。2 部提出、1 部は自分用です。

出願書類

①出願シート	総合型選抜入試説明会に参加し、志望する学科の教員のサインのあるもの。
②課題レポート	各学科の課題レポート ※プレゼン日に持参
③高等学校等の調査書	高等学校等発行のもの
④志願理由書	所定用紙を使用のこと(HPからダウンロードできます)
⑤入学金減免申請書	P24に該当される方のみ(HPからダウンロードできます) ※家計基準を証明する書類添付

※高等学校卒業程度認定試験に合格した方は、「合格成績証明書」を提出してください

※一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

合格発表について

- ①合格通知発送日 **「入学選抜日程」(P06) 参照**
- ②合否の結果は本人宛に郵便にて通知する。
(電話等の問い合わせには一切応じない)
- ③不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

入学手続について

- ①入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 **「入学選抜日程」(P06) 参照** 銀行取扱い時間内
- ②必要書類の締切日 **「入学選抜日程」(P06) 参照**
※納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

一般選抜

共通テスト利用選抜Ⅰ期との併願可

大学入学資格を有する方に広く開かれた制度です。他の大学との併願ができます。学力試験と面接及び調査書により可否を判断します。

出願資格

次のいずれかに該当する方

- (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した方及び高等学校又は中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの方
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込みの方
- (3)外国において学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- (4)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した、在外教育施設の当該課程を修了した方
- (5)専修学校の高等課程を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込みの方
- (6)文部科学大臣の指定した方
- (7)高等学校卒業程度認定試験に合格した方
- (8)本学における入学資格審査※により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方で、2026年4月1日までに満18歳に達する方

※入学資格審査を希望される方は、申請が必要となります。詳しくは入試・広報センターまでお問い合わせください。

選抜方法

出願書類の審査、本学の個別学力試験と面接により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
調査書	30	30
国 語	50	50
面 接	20	20
合 計	100	100

(1)調査書：学習成績の状況及び活動の特徴、特技等を確認します。「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、調査書を合格者の判定に活用します。なお調査書がない場合はそれぞれの資格で提出された証明書にて判定します。

(2)国語：国語(小論文500字以内を含む 古文・漢文を除く) **60分** 配点は100点満点、内小論文50点となります。

(3)面接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

出願手続き

Web出願となりますので、Web出願サイトにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。入学検定料をクレジットカード/コンビニ支払/ペイジー支払のうち、いずれかの方法で納入してください。納入後に受験票が出力できますので、試験日に持参してください。入学検定料の納入期間はWeb出願入力期間となっています。

※詳しくはWeb出願ご利用方法(P32)、本学ホームページをご参照ください。

入学検定料

30,000円(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー支払により入金してください)

以下の※に該当する場合には検定料の減免措置が受けられる

●振込期間 「入学選抜日程」(P06)参照

※本学を再度受験する場合は、検定料の50%を減免する(入試・広報センターへ問い合わせること)

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願書類

①右記のいずれか 1 通	・ 出身高等学校の調査書 ・ 成績証明書 ・ それぞれの条件を満たす証明書
②入学金減免申請書	P24に該当される方のみ (HPからダウンロードできます) ※家計基準を証明する書類添付

※一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

合格発表について

①合格通知発送日 「入学選抜日程」(P06) 参照

②合否の結果は本人宛に郵便にて通知する。
(電話等の問い合わせには一切応じない)

③不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

追加合格

①正規合格者の入学手続に欠員が生じた場合、追加合格候補者に順次連絡する。なお、追加合格候補者には結果通知発送時に文書で通知する

②詳細については追加合格候補者通知に記載する

入学手続について

(1)手続方法

①入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 「入学選抜日程」(P06) 参照 銀行取扱い時間内

②必要書類の締切日 「入学選抜日程」(P06) 参照

③納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

(2)入学登録の取り消し

①入学を取り消す場合は、入学手続に関する書類で指示する「入学登録取消届出書」で届け出ること。期限までに受理された場合、入学金を除く授業料等学生納付金を返還する。
詳しくは入学手続に関する書類に明記する

入学登録取消届出締切日 2026年3月31日(火) 12:00 必着

②提出先(宛先を明記しない場合、手続に遅れを生ずる場合があるので注意すること)
桜の聖母短期大学 入試・広報センター宛

大学入学共通テスト利用選抜

大学入学共通テストの結果と面接及び調査書により合否を判断します。

出願資格

次のいずれかに該当する方

- (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した方及び高等学校又は中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの方
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込みの方
- (3)外国において学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- (4)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した、在外教育施設の当該課程を修了した方
- (5)専修学校高等課程を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込みの方
- (6)文部科学大臣の指定した方
- (7)高等学校卒業程度認定試験に合格した方

選抜方法

出願書類の審査、大学入学共通テスト試験結果と面接により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
調査書	30	30
共通テスト(国語)	50	50
面 接	20	20
合 計	100	100

(1)調査書：学習成績の状況及び活動の特徴、特技等を確認します。「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、調査書を合格者の判定に活用します。なお調査書がない場合はそれぞれの資格で提出された証明書にて判定します。

(2)共通テスト：国語(近代以降の文章のみ利用)の結果を活用します。

(3)面接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

出願手続き

Web出願となりますので、Web出願サイトにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。

大学入学共通テスト成績請求票	Web出願時に申込番号等、必要事項を入力すること
----------------	--------------------------

入学検定料をクレジットカード/コンビニ支払/ペイジー支払のうち、いずれかの方法で納入してください。納入後に受験票が出力できますので、試験日に持参してください。入学検定料の納入期間はWeb出願入力期間となっています。

※詳しくはWeb出願ご利用方法(P32)、本学ホームページをご参照ください。

※大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期の出願については、お問い合わせください。

入学検定料

15,000円(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー支払により入金してください)

●振込期間 「入学選抜日程」(P06)参照

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願書類

①右記のいずれか1通	・出身高等学校の調査書 ・成績証明書 ・それぞれの条件を満たす証明書
②大学入学共通テスト成績請求票	Web出願時に申込番号等、必要事項を入力すること
③入学金減免申請書	P24に該当される方のみ (HPからダウンロードできます) ※家計基準を証明する書類添付

※一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

合格発表について

①合格通知発送日 「入学選抜日程」(P06) 参照

②合否の結果は本人宛に郵便にて通知する。
(電話等の問い合わせには一切応じない)

③不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

入学手続について

(1)手続方法

①入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 「入学選抜日程」(P06) 参照 銀行取扱い時間内

②必要書類の締切日 「入学選抜日程」(P06) 参照

③納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

(2)入学登録の取り消し

①入学を取り消す場合は、入学手続に関する書類で指示する「入学登録取消届出書」で届け出ること。期限までに受理された場合、入学金を除く授業料等学生納付金を返還する。
詳しくは入学手続に関する書類に明記する

入学登録取消届出締切日 2026年3月31日(火) 12:00 必着

②提出先(宛先を明記しない場合、手続に遅れを生ずるので注意すること)
桜の聖母短期大学 入試・広報センター宛

帰国子女選抜

出願資格

日本国籍を有する女子で、保護者の外国在留に伴い外国の学校に在学し、下記のいずれか一つに該当する方で、卒業後入学時までの経過年数が原則として1年未満の方

- (1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した方及び2026年3月31日までに修了見込の方、又はこれに準ずると認められた方で文部科学大臣の指定した方、そのうち最終学年を含め2年以上継続して在学した方
- (2)外国において、中学校・高等学校を通じて3年以上継続して在学し外国の教育を受け、帰国後日本の高等学校に入学し当該高等学校を卒業した方及び2026年3月31日までに卒業見込の方
但し、日本の高等学校における在学期間が1年半を越えない方
- (3)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した、在外教育施設の当該課程を修了した方
- (4)国際バカロレア資格等を取得した方で、2026年4月1日までに満18歳に達する方
- (5)本学における入学資格審査^{*}により、高等学校を卒業した方と同等の学力があると認めた方

※入学資格審査を希望される方は、申請が必要となります。詳しくは入試・広報センターまでお問い合わせください。

選抜方法

出願書類の審査、本学の個別学力試験と面接により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
国 語	50	50
面 接	50	50
合 計	100	100

(1)国語：国語総合(古文・漢文除く) 60分 (100点満点)

(2)面接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願書類

①日本の出身高等学校に対応する学校の推薦書(出願資格(2)の該当者)	本学所定の用紙
②出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書(日本語または英語以外で記載されている場合は、日本語または英語による訳文を添付すること)	教育制度上、卒業証明書または卒業見込証明書に該当するものがない場合は、出身学校発行の学校教育12年の課程を修了した証明書
③出身学校の成績証明書(日本語または英語以外で記載されている場合は、日本語または英語による訳文を添付すること)	飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実を記載すること。日本の高等学校に在籍したことのあるものは、その高等学校の調査書も提出すること。教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、出身学校3年間の成績が記載された書類
④海外在留証明書 (在留カードの写し)	保護者の所属する機関の長より、保護者と共に滞在したことを証明するもの

※詳細については、入試・広報センターまで問い合わせてください

社会人選抜

出願資格

入学時に満22歳以上で、下記のいずれか一つに該当する方

- (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した方
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- (3)外国において、学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- (4)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- (5)専修学校高等課程を修了した方
- (6)文部科学大臣の指定した方
- (7)高等学校卒業程度認定試験に合格した方
- (8)本学における入学資格審査^{*}により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方

※入学資格審査を希望される方は、申請が必要となります。詳しくは入試・広報センターまでお問い合わせください。

選抜方法

出願書類の審査、小論文と面接により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
調査書・志願理由書	30	30
小論文	30	30
面 接	40	40
合 計	100	100

(1)調査書・志願理由書：学習成績の状況及び活動の特徴、特技等を確認します。入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、合格者の判定に活用します。なお調査書がない場合はそれぞれの資格で提出された証明書にて判定します。

(2)小論文：60分 800字～1000字 (100点満点) テーマは各学科にて当日出題。

(3)面接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

出願手続き

Web出願となりますので、Web出願サイトにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。入学検定料をクレジットカード/コンビニ支払/ペイジー支払のうち、いずれかの方法で納入してください。納入後に受験票が出力できますので、試験日に持参してください。入学検定料の納入期間はWeb出願入力期間となっています。

※詳しくはWeb出願ご利用方法(P32)、本学ホームページをご参照ください。

入学検定料

30,000円(クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー支払により入金してください)

●振込期間 「入学選抜日程」(P06)参照

選抜日程

「入学選抜日程」(P06)参照

出願書類

①履歴書(市販のもので可)	学業・職業欄は高等学校卒業以降について記入し、資格・特技欄は具体的に記入すること。
②志望理由書(本学所定の用紙)	志望理由は具体的に記入すること。 (入試・広報センターへお問い合わせください)
③最終出身校の卒業証明書または出願資格を証明するもの	
④最終出身校の成績証明書または出願資格取得のための当該試験等の成績証明書	

※ 1. 高校等の卒業時期により出身校の調査書を取得できない方は、出身校の「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。なお、「成績証明書」の保存期間等の理由で提出できない方は、出身高校等より、発行できない旨の文書を取得してください。

2. 高等学校卒業程度認定試験に合格した方は「合格成績証明書」を提出してください。

合格発表について

- ①合格通知発送日 「入学選抜日程」(P06)参照
- ②可否の結果は本人宛に郵便にて通知する。
(電話等の問い合わせには一切応じない)
- ③不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

入学手続について

- (1)手続方法
 - ①入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 「入学選抜日程」(P06)参照 銀行取扱い時間内
 - ②必要書類の締切日 「入学選抜日程」(P06)参照
 - ③納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない
- (2)入学登録の取り消し
 - ①入学を取り消す場合は、入学手続に関する書類で指示する「入学登録取消届出書」で届け出ること。期限までに受理された場合、入学金を除く授業料等学生納付金を返還する。
詳しくは入学手続に関する書類に明記する

入学登録取消届出締切日 2026年3月31日(火) 12:00 必着

 - ②提出先(宛先を明記しない場合、手続に遅れを生ずる場合があるので注意すること)
桜の聖母短期大学 入試・広報センター宛

外国人学生選抜

出願資格

日本国籍以外の国籍を有する方で、下記のいずれかに該当する方

(1)外国の学校において、学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方

(2)国際バカロレア資格等を有する方で18歳に達した方

なお出願については必ず窓口持参とすること

選抜方法

出願書類の審査、本学の個別学力試験と面接により総合的に選抜します。

●各学科配点一覧

項 目	キャリア教養学科	生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース
日 本 語	50	50
面 接	50	50
合 計	100	100

(1)日本語：日本語による小論文800字程度 60分 (100点満点)

(2)面接：10分 二人の試験担当者による個人面接をします。志望動機、入学後の目標、志望の学科の理解等について伺います。

選抜日程

「入学選抜日程」(P06) 参照

出願書類

①右記のいずれか
各1通

- a. 最終出身校の卒業証明書または出願資格を証明するもの
- b. 最終出身校の成績証明書
- c. 履歴書
- d. 身元保証書
- e. 在留資格証明書または、外国人登録済み証明書

※詳細については、入試・広報センターまで問い合わせてください

学生納付金等一覧(2026年度予定)

●第1学年学費等〔入学手続時〕

(円)

学 科 費 用	キャリア教養学科		生活科学科	
			福祉こども専攻 こども保育コース	
	一般納付者	入学金減免者	一般納付者	入学金減免者
入 学 金	290,000	150,000	290,000	150,000
授 業 料 (前 期)	345,000	345,000	345,000	345,000
施 設 充 実 費 (前 期)	130,000	130,000	130,000	130,000
教 育 充 実 費 (前 期)	60,000	60,000	60,000	60,000
実 習 費	—	—	24,000	24,000
学 生 会 費	16,700	16,700	16,700	16,700
計	841,700	701,700	865,700	725,700

●第1学年学費等〔後期〕

(円)

第1学年(後期) (口座引落し)	キャリア教養学科	生活科学科
		福祉こども専攻 こども保育コース
授 業 料 (後 期)	345,000	345,000
施 設 充 実 費 (後 期)	130,000	130,000
教 育 充 実 費 (後 期)	60,000	60,000
あ か し や 会 費	18,000	18,000
計	553,000	553,000

◎学生納付金等の延納・分割納入にかかわる特別措置

金融機関からの教育資金借入手続等の理由で、入学手続時に納入すべき学生納付金等の全額を納入することが困難な場合、選抜区分ごとに指定している入学登録締切日(資格確認)までに入学金を納入した方のみ延納・分割納入をすることができます。合格後、入試・広報センターへご連絡ください。入学金減免制度については、P24をご確認ください。

学費支援制度

桜の聖母短期大学入学金減免制度(全入試対象)

家庭の経済的事情により就学困難な学生に対し、入学金を減免することによって教育の機会均等をはかり、学生の修学機会の確保により、社会の健全な発展に寄与する人材育成を目的とした本学独自の奨学金制度です。

1. 申請期間

各試験出願期間と同じ（総合型選抜を除く）

2. 申請対象

- ① 本学に入学を希望する者
- ② 家計基準が「ア」もしくは「イ」に該当する者
 - ア. 給与所得者841万円以下
 - イ. 給与所得者以外355万円以下

※家計基準の金額とは、学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている人(主たる家計支持者一人)の収入金額をいい、「給与所得者」にあつては源泉徴収票の支払金額とし、「給与所得者以外」にあつては確定申告書等の所得金額とする。

3. 申請方法

- ① 入学金減免申請書(本学所定)(HPからダウンロードできます)
- ② 家計基準を証明する書類
 - ア. 「給与所得者」の場合は「源泉徴収票」の写し
 - イ. 「給与所得者以外」の場合は「確定申告書」の写し、または市町村が発行する「所得証明書」の写し

4. 採用方法

提出された書類を基に、入試・広報センターの審査を経て、採用を決定します。

5. 免除内容

入学金290,000円を150,000円とする

6. 免除時期

入学金・学生納付等の入学手続時

桜の聖母短期大学奨学金

※別紙要項あり

人物・学業成績が優秀であり、かつ心身共に健康で、品行方正と認められた者が入学することによって、地域の発展に貢献できる人材育成を目的とした本学独自の奨学金制度です。

この選考は、学業成績・人物等を考慮して行われます。

出 願 資 格	①本学を第一志望とする者(学校推薦型選抜(指定校・公募Ⅰ)の受験予定者) ②成績優秀者で、 奨学生候補 として学校長の推薦を受けられる者
出 願 方 法	①各申請書(桜の聖母短期大学奨学金制度要項様式第1号・第2号)及び成績証明書、資格取得証明書等を提出すること ②市販の封筒を使用し、必ず郵便で届け出ること 宛先：入試・広報センター 封筒に「桜の聖母短期大学奨学金給付申請書」在中と明記すること
出 願 期 間	2025年8月18日(月)～9月5日(金) ※郵送必着
採 用 人 数	10名
選 考 方 法	①国語基礎テスト(小論文を除く)…45分 ②面接 ③書類審査
選 考 日	2025年9月20日(土)
内定通知発送日	2025年10月1日(水) ※文書にて本人と学校長宛に通知いたします。
金 額	①授業料全額690,000円(3名まで) ②授業料1/2相当額345,000円(7名まで)
給 付 時 期	入学時

※詳細は、別紙「桜の聖母短期大学奨学金制度要項」でご確認ください。

聖マルグリット・ブルジョワ奨学金制度

奨学金の一部は、「マルグリット・ブルジョワ奨学金(CND奨学金)」で支援をしております。これは、カナダにある本学院設置母体であるコングレガシオン・ド・ノートルダム本部からの寄付金を基に運営されております。勉学に対して意欲があり、かつ本学を第一志望として入学を希望するが、経済的理由により本学入学を断念せざるを得ない方が対象となっております。

桜の聖母短期大学被災者特別支援制度

※申請を希望する方は入試・広報センターまでお問い合わせください。

東日本大震災により自宅が全壊・半壊等の被災に遭われた方、または福島原子力発電所の事故により避難を余儀なくされた方々を対象に、すべての入学選抜において、授業料等の学生納付金の免除を行っています。

内 容	①検定料(受験料)免除 ②授業料の減免措置
家計基準	P24に該当する家計基準の方
対 象	東日本大震災により自宅が全壊・半壊・大規模半壊等の被災に遭われた方、または福島原子力発電所の事故により避難を余儀なくされた方 (※市町村発行の罹災証明書または被災証明書が出されている方)
募集期間	・学校推薦型(指定校・公募Ⅰ) 第Ⅰ期 2025年10月15日(水)～2025年11月1日(土) ・学校推薦型(公募Ⅱ) 第Ⅱ期 2025年12月9日(火)～2026年1月15日(木) ・一般・共通テスト利用Ⅰ他 第Ⅲ期 2026年1月16日(金)～2026年1月27日(火) ・共通テスト利用Ⅱ他 第Ⅳ期 2026年2月6日(金)～2026年2月17日(火) ・特別推薦型・共通テスト利用Ⅲ 第Ⅴ期 2026年3月2日(月)～2026年3月19日(木) ◆総合型選抜を希望する方は、出願期間に書類をご提出ください。
出願方法	採用者は、出願の際「東日本大震災学生納付金等減免内定通知書(コピー)」を同封 ※検定料を納入する必要はありません

桜の聖母短期大学社会人学生学費減免制度

※申請を希望する方は入試・広報センターまでお問い合わせください。

経済的事情により就学困難な社会人学生に対し、入学金・授業料の一部を減免することによって教育の機会均等をはかり、社会人学生の修学機会の確保により、社会の健全な発展に寄与する人材育成を目的とした本学独自の奨学金制度です。

家計基準	免除を申請できる者は、以下の「ア」もしくは「イ」の家計基準に該当するものとする。 ア. 給与所得者841万円以下 イ. 給与所得者以外355万円以下 家計基準の金額とは、社会人学生本人又は社会人学生の家計を支えている人(主たる家計支持者一人)の収入金額をいい、「給与所得者」にあっては源泉徴収票の支払金額または所得証明書の収入金額とし、「給与所得者以外」にあっては確定申告書等の所得金額とする。 備考 (1)同一世帯に給与所得者が2人以上いる場合、主たる家計支持者一人の収入金額とする。 (2)同一人で、2以上の収入源があって、いずれも給与所得者の場合は収入金額を合算して得た金額から所得金額を求める。
減免内容	(1)免除内容 年間授業料690,000円の半額345,000円が減免となります。 (2)免除時期 入学金、学生納付金等の入学手続時。
対 象	社会人選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの受験者のうち、上記家計基準を満たした者。
申請方法	出願者は、「桜の聖母短期大学社会人学生に係る学費減免申請書類一式」を各出願期間において、他の出願書類とともに提出する。出願期間後の申請は受付できませんので、ご注意ください。 (提出書類) ①社会人学生に係る学費減免申請書(本学所定) ※入試・広報センターまでお問い合わせください。 ②家計基準を証明する書類 ア. 「給与所得者」の場合は「源泉徴収票または所得証明書」の写し イ. 「給与所得者以外」の場合は「確定申告書」の写し、又は市町村が発行する「所得証明書」の写し
選考方法	提出された書類を基に、入試・広報センターの審査を経て、採用を決定します。
採用通知	採用者には合格通知と共に、所定の「減免決定通知書」にて採用決定を通知します。
そ の 他	桜の聖母短期大学の社会人選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの合格をもって、免除者の採用決定とする。 ※入学辞退者から提出された所得証明等の書類は本人へ返却する。

専門実践教育訓練給付金制度

本学の福祉こども専攻こども保育コースは教育訓練給付金制度(厚生労働省)における、「専門実践教育訓練指定講座」に認定されています。

【専門実践教育訓練給付金】

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)、または一般被保険者であった方(離職者)が、本学の生活科学科福祉こども専攻こども保育コースを修了した場合、教育訓練施設(本学)に支払った教育訓練経費の一定の割合額がハローワークから支給されます。

2年間で教育訓練経費の

50%

(年間上限40万円)

さらに、受講後に
資格などを取得し
1年以内に就職すると

教育訓練経費の**70%**
(既に支給を受けた50%の給付との差額)

【教育訓練支援給付金】

失業状態にある方が初めて専門実践教育訓練(通信制、夜間制を除く)を受講する場合、受講開始時に45歳未満であるなど一定の要件を満たせば、別途、教育訓練支援給付金が支給されます。

※これらの支給を受けるためには、一定の要件を満たし、事前にハローワークへ支給申請手続きが必要です。支給要件や手続きなど、詳しくはお住まいの地域を管轄するハローワークにご確認ください。

日本学生支援機構奨学金制度

国内の大学、短大等に進学する人を支援する制度です。高校在学中に申込み予約採用と進学後に申込み在学採用があります。

募集時期	4月
貸与額(月)	①第一種奨学金(無利息) 自宅通学…20,000円／30,000円／40,000円／53,000円から選択 自宅外通学…20,000円／30,000円／40,000円／50,000円／60,000円から選択 ②第二種奨学金(有利息) 20,000円から120,000円のうち、1万円単位で希望月額を選択
資格	家計基準・学力基準の審査があります

※独立行政法人日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

高等教育の修学支援新制度

授業料等減免の支援対象者の認定要件は、日本学生支援機構の給付型奨学金の認定要件と同一のため、給付型奨学金制度における認定を受けた者は、授業料等減免対象者としての認定を行うべき者とみなされます。詳細は、「高等教育の修学支援新制度」(文部科学省)をご確認ください。

支援対象	住民税非課税世帯、およびそれに準ずる世帯の学生
申請期間	高校在学中予約採用可(入学後申込み可能)

支援を受けられる世帯年収の目安と支援額

例：4人家族(本人18歳・中学生・父(給与所得者)・母(無収入))

参考：私立短期大学の場合

区分	世帯収入の目安	支援額	授業料等減免上限額		給付型奨学金支給額(年額)	
			入学金	授業料(年額)	自宅	自宅外
第Ⅰ区分	約270万円未満 (住民税非課税世帯)	満額	約250,000円	約620,000円	約460,000円	約910,000円
第Ⅱ区分	約300万円未満	満額の2／3	約170,000円	約410,000円	約310,000円	約610,000円
第Ⅲ区分	約380万円未満	満額の1／3	約80,000円	約210,000円	約150,000円	約300,000円

住民税非課税世帯に準ずる世帯(上記 第Ⅱ区分・第Ⅲ区分)は、住民税非課税世帯の学生に対する減免額となる満額の2／3又は満額の1／3となります。

日本学生支援機構のWebサイトに掲載している「進学資金シミュレーター」で、収入基準に該当するかどうかのおおよその確認ができます。

※多子世帯は、授業料・入学金は所得制限なく上限まで支援が受けられ、給付型奨学金は所得に応じた支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅳ区分)の金額が支給されます。

※日本学生支援機構貸与奨学金との併用も可能です(無利子奨学金(第一種奨学金)の貸与月額には上限がありますのでご注意ください。)

福島県奨学資金

募集時期	4月～6月頃(在学採用)
貸与額(月)	月額40,000円 大学等入学一時金500,000円(入学前に貸与)※予約採用のみ
資格	審査あり

入学選抜における個人情報の開示について

桜の聖母短期大学では入学選抜の受験者に関わる個人情報を、受験生本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は次の要領でお申し込みください。

●開示対象の選抜区分と開示内容

学科・専攻・コース	試験区分	開示内容
キャリア教養学科	学校推薦型選抜(公募)	段階別評価、面接判定、小論文得点
	一般選抜	科目得点、面接判定
生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース	学校推薦型選抜(公募)	段階別評価、面接判定、小論文得点
	一般選抜	科目得点、面接判定

●申込み方法

出願時に入学選抜志願票AおよびBの「成績開示」欄の「希望する」に○をつけてください。出願受付後、受験票に「受付済」と朱印し、送付します。

なお、出願時に成績開示を希望しない方は、出願後に成績開示を希望することはできません。

●開示方法

1. 入学選抜受験票を持参し、入試・広報センター窓口にて提示してください。
2. 書類を確認後、「入学選抜成績開示申請書」を配付します。
3. 「入学選抜成績開示申請書」に記入し、開示手数料1,000円分を添えて入試・広報センター窓口にて提出してください。
4. 開示については受験生本人に限り、窓口での閲覧のみとします。(代理人は不可)

●申請期間

2026年4月6日(月)～4月10日(金)

窓口受付 10:00～15:00

(入学選抜に関わる個人情報の取り扱いについて)

入学選抜志願票および出願書類に記載された個人情報は、桜の聖母短期大学が入学選抜の業務全般(①入学選抜運営・実施②合格発表③入学手続と、これらに付随する事項)を行うために使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

受験生から収集した個人情報は厳重に管理し、特定の事情がない限り、ご本人の承諾なく第三者に開示提供することはありません。但し、高等学校における指導上の配慮を鑑み、出身高等学校には結果を通知させていただく場合があります。

また、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩などの事故を防ぐために万全の防止策を実施いたします。

◎入学選抜終了後の取り扱いについて

【出願書類】…入学選抜で使用した出願書類は一定期間後、破棄処分しております。

【入試データ】…入学選抜終了後、入学者データは必要なデータのみ入学後の学籍基本情報としてそのまま利用させていただきます。なお、不合格者および入学辞退者のデータは更新されません。

※入学選抜における個人の合否データは本学の入試データとして保存します。高等学校に情報提供する場合には合否結果のみとし、個人の成績データは一切提供しません。

◎入学選抜に関する個人情報のお問い合わせ先は下記の通りです。

桜の聖母短期大学 入試・広報センター

電話 024-573-0019(入試・広報センター直通)

FAX 024-531-2320

E-mail mseibo@ssjc.ac.jp

その他

* 障がい等のために配慮が必要な志願者について

本学では、特別支援を要する受験生に対し、関係部署の教職員が、合理的配慮について、入学前からご相談に応じます。受験希望者は、あらかじめ本学の入試・広報センターに事前相談を行ってください。なおこの事前相談は可否の判定に関わるものではありません。

* 既卒者および高等学校卒業程度認定試験合格者の提出書類について

1. 高校等の卒業時期により出身校の調査書を取得できない方は、出身校の「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。なお、「成績証明書」の保存期間等の理由で提出できない方は、出身高校等より、発行できない旨の文書を取得してください。
2. 高等学校卒業程度認定試験に合格した方は「合格成績証明書」を提出してください。

* 不正行為について

各選抜試験において、試験中は、試験監督官、面接官等の指示に従い、他の受験者の迷惑とならないように試験に臨んでください。不正とみなされる行為については、各試験当日の「受験上の注意」によるものとします。

* 感染症や自然災害等に関する本学入学試験の対応について

入学選抜実施要項に変更が生じた場合は、桜の聖母短期大学ホームページにて公表いたします。また、感染症や自然災害等により、試験に関する緊急措置を実施する場合もホームページでお知らせいたします。

本学への進学を検討されている方は、定期的に本学のホームページを確認してください。なお、各入試の出願前や受験前は特にご注意願います。

桜の聖母短期大学ホームページ <https://www.sakuranoseibo.jp/>

各入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、受験できません。

上記の場合は、追試験等の特別措置、または他日程の試験への振替を実施し、検定料の返還は行いません。手洗い、うがいの励行やマスク着用など、感染防止に十分注意して試験に臨んでください。

入学後の個人情報保護に関する本学の取り組みについて

1. 個人情報に対する本学の基本姿勢

本学では、学生の個人情報を、学生の教育研究および学生支援に必要な業務を遂行するために利用しています。一方、個人の尊厳および基本的人権の尊重の立場から、プライバシーを中心とした個人情報は確実に保護されなければなりません。本学では、個人情報の保護に関する法律や政令、文部科学大臣が定める指針等の基準を遵守しながら、学生個人情報の保護に努めています。さらに、学院規程に基づき、全学的に個人情報に関する学内基準を制定し、個人情報の収集、管理、利用、開示、提供について組織的な管理措置、技術的・物理的管理措置を講じるとともに、人的管理措置として、教職員に対する全学的な教育・啓蒙活動を通じて個人情報の適正な利用と保護に努め、あわせて対策基準および遵守状況の継続的な評価、見直しを行いながら常に改善を図ってまいります。

2. 学生の個人情報の保護について

学生の個人情報を利用するにあたり、学生個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利・利益を保護することを目的として「桜の聖母短期大学学生情報取扱基準」を制定しています。その内容は、以下のとおりです。

○「学生個人情報」とは

現在および過去の学生等ならびに入学予定者、学生に付随する保証人(父母等)、本学の設置機関を利用する者に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日、その他既述により特定の個人を識別することができることとなるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む)をいいます。

○利用目的の特定

学生個人情報は、本学の教育研究および学生支援に必要な業務を遂行するために利用します。

○適切な取得

学生個人情報を取得するときは、適正な手段により取得します。なお、思想、信条および宗教に関する学生個人情報は、いかなる理由があろうともこれを取得しません。

○利用目的の通知等

学生本人から直接書面(電子的方式、磁気的方式、その他、人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録を含む)に記載された当該本人の学生個人情報を取得する場合は、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示します。利用目的を変更した場合は、変更された利用目的について、本人に通知または公表します。

○データ内容の正確性の確保

学生個人データは、利用目的の達成に必要な範囲において、正確かつ最新の内容に保ちます。

○安全管理措置

学生個人データの漏洩、滅失または毀損の防止その他の学生個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置を講じています。教職員に学生個人データを取扱わせるに当たっては、当該学生個人データの安全管理が図られるよう、当該教職員に対する必要かつ適切な監督を行っています。

学生個人データの取扱の全部または一部を委託する場合は、その取扱を委託された学生個人データの安全管理が図られるよう、委託を受けた者に対する

必要かつ適切な監督を行っています。

○第三者提供の制限

学生データは、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、(1)法令に基づく場合、(2)個人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき、(3)その他学長が特に必要であると認めたときはこの限りではありません。

○開示

学生本人から当該本人が識別される学生個人データの開示を求められたときは、本人に対し遅滞なく当該個人データを開示します。ただし、開示しないことが妥当であるときは、学生個人データの全部または一部について開示しないことがあります。その際、本人に対し遅滞なく理由を付してその旨を通知します。

○訂正等

学生本人から、当該本人が識別される学生個人データの内容が事実でないという理由によって、当該学生個人データの訂正、追加または削除を求められたときには、利用目的の達成に必要な範囲内において、遅滞なく必要な調査を行い、その結果に基づき、当該学生個人データの内容の全部もしくは一部について訂正等を行ったとき、または訂正等を行わない旨の決定をしたときは、本人に対し、遅滞なく理由を付してその旨(訂正等を行ったときは、その内容を含む)を通知します。

○苦情処理の窓口

ご意見・ご質問がありましたら、**学生個人情報窓口(事務部：事務長024-534-7137)**までお問い合わせください。

3. 個人情報の利用目的について

学生（現在および過去の学生等ならびに入学予定者、本学の設置する機関を利用する者）および保証人（父母等）の個人情報は、以下のとおり、本学の教育研究および学生支援に必要な業務を遂行するために利用します。なお、利用目的を変更した場合は、変更された利用目的について本人に通知または公表します。

1) 学生の個人情報

入学関係：入学志願者に対する選抜試験運営・入学手続（編入学・再入学を含む）学生証交付。
 修学関係：履修相談・修学指導、学業奨励、研究活動支援、履修登録、授業・試験運営、成績処理、単位認定、進級・卒業判定、卒業式の式次第・点呼、諸資格判定、学位記授与、単位互換協定による特別聴講生、国際交流、保育士資格および関連業務、教員免許申請、外部団体実施の試験、各実習、見学会、語学研修プログラム、国内研修プログラム等。
 学籍関係：休学、復学・退学手続、転学科手続。
 学生生活：学生生活全般に関わる指導・助言、福利厚生施設の紹介、奨学生選考、奨学金交付・償還、定期健康診断、日常的な健康診断、課外活動支援、弔慰、災害見舞、学生にかかる保険等。
 進路関係：キャリア（進路）形成支援、求職登録、就職斡旋、編入学・留学に関わる指導、資格取得のための課外講座運営。
 施設利用：図書館情報センター、生涯学習センター、教室、駐輪場、部室、講堂等。
 その他：各種連絡、通知、諸証明書発行、用具・備品等の貸与、学則による処分、各種統計、同窓会、卒業アルバム送付、卒業生アンケート等。

2) 保証人の個人情報

学生の修学指導等に必要な連絡。各種送付物（学業成績通知、学費関係、大学行事案内等）の発送。大学関係諸団体（「あかしや会」等）の要請による保証人（父母等）宛送付物の発送業務代行、奨学生選考

4. 個人情報の第三者提供について

本学では、保証人（父母等）あらかじめ本人の同意を得た上で、学生の個人情報を以下のとおり第三者に提供することがあります。なお、これ以外に提供の必要性が生じた際には、その都度、本人から意志確認の手続きを取ります。

1) 学生の学業成績等、修学状況を保証人（父母等）に提供する

本学では、保証人（父母等）と連携した個別修学指導を教育上有用な取組と考えており、学期および学年末の成績が確定した段階で保証人（父母等）宛に「学業成績通知書」を送付し、修学状況に関する問い合わせや相談に応じております。また、学生の単位取得状況や進級・卒業条件の充足度などを保証人（父母等）の皆様に表示しながら、進学や就職、学生生活に関して個別面談を行っております。

保証人（父母等）に対する大学からの情報提供を可能とするためには、誓約書の中で本人に「同意する」という意思表示を行っていただく必要があります。なお、入学後に本人からの求めに応じて「同意」の有無を変更することは可能です。

2) 資格取得における関係機関への学生個人情報の提供について

資格取得のための実習および資格申請に際して、実習先（機関・施設）および資格取扱機関へ提供する学生個人情報については、必要最小限度の学生個人情報の提供を行っています。

3) 求人事業所に対する学生個人情報の提供について

本学に求人申込みのあった企業等などから出身者の確認や出身者名簿の提供依頼があった場合、就職活動以外には絶対に使用しないという「誓約書」の提出をいただき、学生の個人情報の提供を行っています。提供する個人情報については、学生氏名・帰省先の住所のみです。

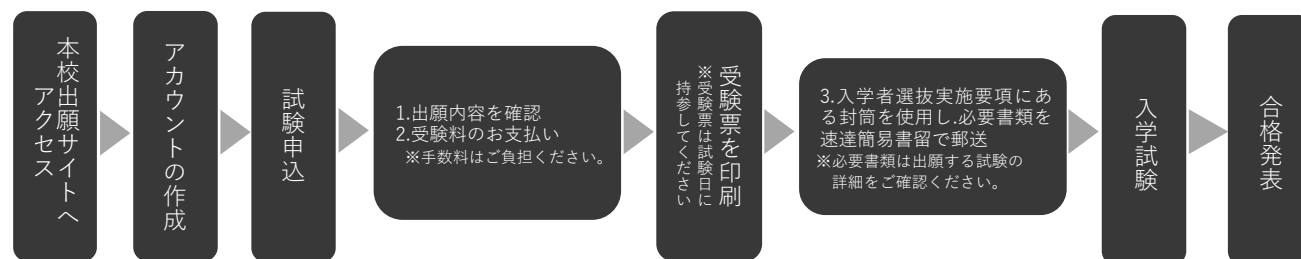
なお、この件に関する同意確認は、対象学年に進級した際にあらためて行います。

5. 入学手続者への課題発送について

本学では、入学手続を終えた方に各学科より入学前課題を発送しております。

Web 出願システムのご利用方法

● Web 出願から合格発表までの流れ



● Web 出願サイト処理手順

1 インターネットに接続できる端末(パソコン・スマートフォン・タブレット)からWeb 出願サイトにアクセスします。



<https://lsg.mescius.com/sakuranoseibo/app>

※Web 出願サイトは **2025 年 9 月 1 日** からご利用頂けます。
 ※インターネットに接続できる環境やプリンタをご利用頂く必要があります。
 ※スマートフォン・タブレットをご利用の方は左のQRコードから直接出願サイトにアクセスできます。

2 初めの方はこちらから志願者情報（メールアドレスやパスワード）のアカウント作成を行います。

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた場合はこちらへ

ログイン 初めの方はこちら

※迷惑メール対策をされている場合は@contact.mescius.comからの受信許可設定をお願いいたします。
 ※パスワードは8文字以上で英数字を含めたものを設定してください。

3 手順②で自動返信されるメールよりリンクをクリックし、作成したアカウントでログインします。【新規申込手続き】より受験する試験を選択し、必要事項をご記入の上申込手続きをしてください。

ホーム 志願者追加 志願者情報編集 志願者削除

出願申込履歴

出願申込履歴情報はありません。

新規申込手続き

※申込完了後、【申込内容確認書】を印刷し、高校等の先生へ提出をしてください。
 県外の方は【宛名ラベル印刷】ボタンから宛名票を印刷し郵送の際ご利用下さい。
 コンビニエンスストアでの印刷方法は出願サイト下部の【よくある質問】をご覧ください。
 ※複数の試験を受験する場合は、1つ目の試験を申込後、再度【新規申込手続き】より申し込みをしてください。

4 【お支払い】よりいずれかの方法でお支払い手続きを行います。

■クレジットカード決済

オンライン決済のため24時間受験料のお支払いが可能です。

●ご利用可能なクレジットカード



■コンビニ決済

払込票を印刷するか払込伝票番号を控えて頂き、選択したコンビニ店でお支払いを行います。

●ご利用可能なコンビニ



■ペイジー決済

ペイジーマークのあるATMまたは銀行のネットサービスよりお支払い頂けます。

●ペイジーマーク



※金融機関窓口でのお支払いはできません。
 ※お客様番号、確認番号を入力し お支払いを行ってください。

5 お支払い完了後に【印刷へ】ボタンから受験票を印刷して試験日当日に持参してください。

状態	受験票印刷期間	受験票
支払済 (クレジットカード)		印刷へ

6 合否発表期間中に Web 出願サイトへログインします。
 【合否照会】から対象の試験の【結果を確認】ボタンをクリックし確認を行います。

●合格発表アクセス期間

各入試の日程表にてご確認ください
 (入学者選抜実施要項 P08)

※なお、お電話でのお問合せには応じられませんので、ご了承ください。

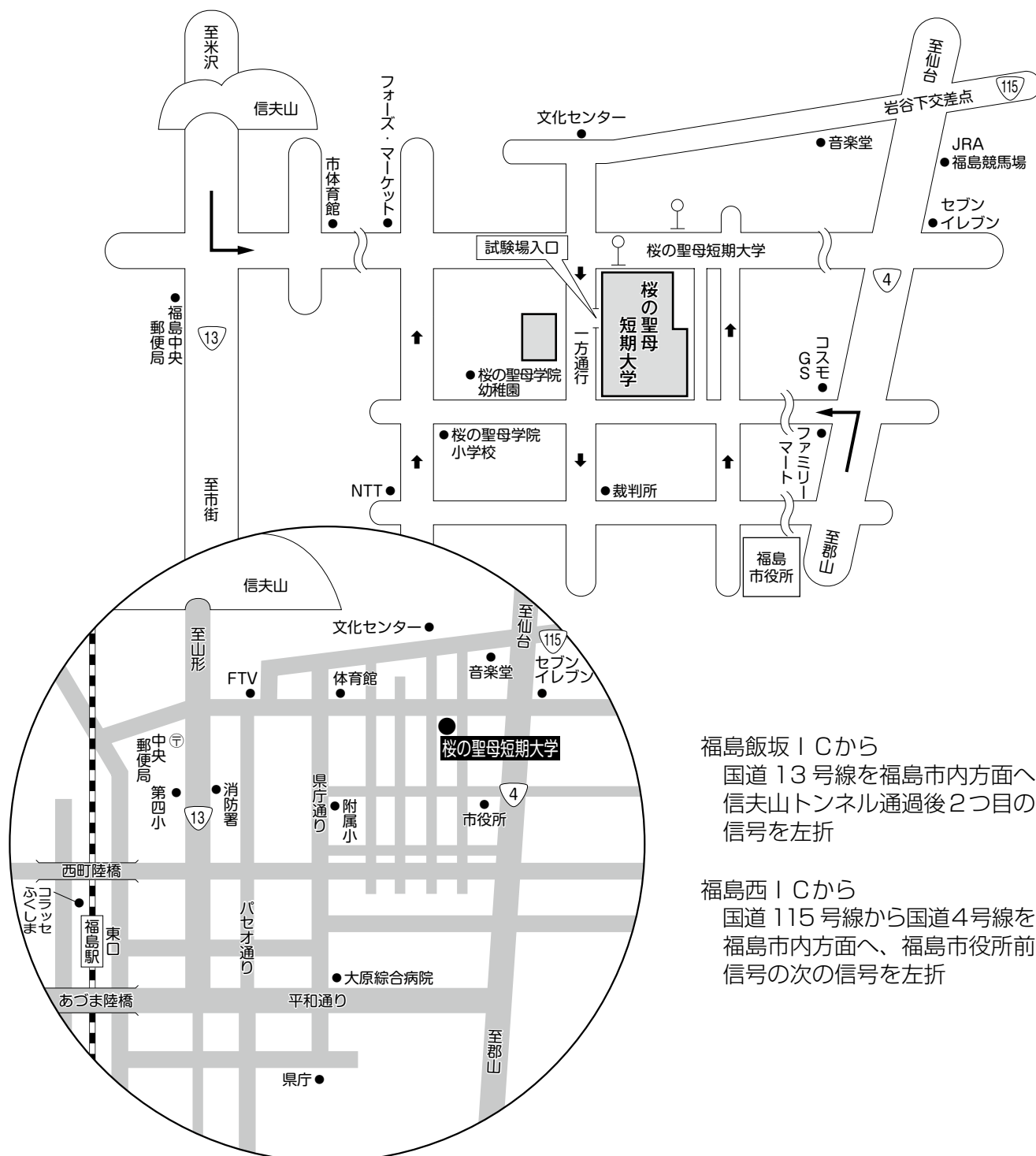
※システムに関する操作などのお問い合わせは、ログイン画面下の【お問合せ】ボタンよりご連絡下さい。

問い合わせ先：メシウス株式会社

選抜会場案内図

福島駅東口バスターミナルから

市内バス1コース・2コースに乗車→桜の聖母短期大学下車→徒歩1分



福島飯坂ICから

国道13号線を福島市内方面へ
信夫山トンネル通過後2つ目の
信号を左折

福島西ICから

国道115号線から国道4号線を
福島市内方面へ、福島市役所前
信号の次の信号を左折

■入試に関しては、入試・広報センターへお問い合わせください

〒960-8585 福島市花園町3-6
(専用番号)

TEL 024-534-7137(代)
TEL 024-573-0019(入試・広報センター直通)

桜の聖母短期大学[入試・広報センター]

〒960-8585 福島市花園町3-6

TEL024 (573) 0019 (直通)

TEL024 (534) 7137 (代表)

E-mail mseibo@ssjc.ac.jp

桜の聖母短期大学

検索

